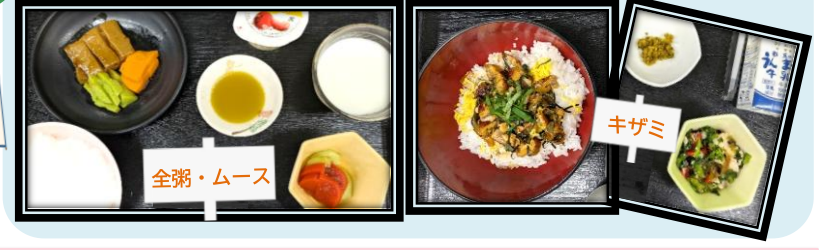


患者支援センターだより

病院で提供しているイベント食



今回の内容

- ・栄養科科長より
「栄養科の取り組みについて」
- ・社会福祉士実習について
- ・Q&A『病院の食事について教えて！』
- ・面会について（制限緩和）
- ・オンライン面会について
- ・送迎について（リニューアル）
- ・外来診療のご案内・お知らせ

〒378-0113
群馬県利根郡川場村生品1861

医療法人社団ほたか会
群馬パース病院
患者支援センター

TEL 0278-52-3708(直通)
52-2141(代表)

FAX 0278-52-2238 E-mail ti-ren@hotaka.or.jp





栄養科 科長より「栄養科の取り組みについて」



当院の入院患者様は平均年齢85歳と高齢者が多く、経口摂取をしている方のうち、約50%の方が嚥下調整食を摂取しているため、栄養科では嚥下調整食の充実に力を入れています。嚥下調整食とは飲み込む機能が低下した方に配慮して、やわらかさや形態を調整した飲み込みやすい食事の事です。現在当院は「日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2021」に沿った、嚥下調整食を含む主食8段階・副食9段階の食事を提供しています。

その中でも最も対象者が多く、力を入れているのはミキサー食です。2022年度よりミキサー食の新しい調理法である「加水ゼロ式調理法」を導入しました。従来のミキサー食は水分（だし汁等）と食材をミキサーで攪拌し、トロミ調整食品で粘度を調整

していましたが、「加水ゼロ式調理法」は水分の代わりに主食のミキサー粥を用いて作成します。これにより、食事全体の量が減少し、少ない量でエネルギーの確保が可能となります。そのため口に運ぶ回数＝飲み込む回数の減少により、食事に対する疲労感と誤嚥のリスク軽減が期待されています。更に、トロミ調整食品を使用しないため付着性が低減し、とても飲み込みやすい物性となります。また水分で攪拌するよりも食材そのものの味が際立ち、患者様からもおいしいと好評です。嚥下機能が低下している方にはメリットが多く、経口摂取を断念していた方が食事を再開し退院したというケースも増えてきました。



病院における食事は、医師の指示のもとに管理栄養士が患者の年齢や性別、病状などに合わせて個別に栄養管理計画を立てて提供される治療の一環ですが、生活のリズムを整える・入院生活の楽しみ等、様々な役割も担っています。慢性期病院で長期療養をする方が多い当院における食事の役割は、安心安全な食事の提供はもちろんですが、食事の満足度が上がるよう食事のミールラウンドを実施し、きめ細やかな対応や、季節感を感じてもらえるような食事提供に努めています。さらに、今後も可能な限り口から食べる取り組みを多職種で連携し実施して行きたいと思います。そして栄養科として食事面から治療をサポートし、患者様から「群馬パース病院に入院して良かった」と思ってもらえるように努めてまいります。



社会福祉士実習について



今年も、高崎健康福祉大学から1名の実習生を受け入れました。短い実習期間ですが、私たちの仕事を実際に見たり感じたり実践したりすることで、MSWのイメージをつかむことができたとしたら幸いです。

実習中、自分の良いところや改善点に気づきそれを活かしていこうとする姿、多くのことを吸収し身に付けようと頑張る姿を身近に感じ、私たちも初心を思い出しました。今後の成長に期待します。

実習生のコメント

この度、群馬パース病院で実習をさせていただきました。大学の講義では触れないMSWの深い知識や、身につけるべき入退院における一連の流れについて学ぶことができました。様々なカンファレンスにも同席させていただき、病院におけるMSWの役割や存在意義、多職種連携について考察することもできました。また、どのような視点で患者さんやご家族と関わり支援をつなげていくのかを学び病院にとって必要不可欠な存在であることを身に染みて感じました。今回の実習で得た学びをさらに深めていき、次の成長につなげていきます。皆さんのおかげで充実した実習期間を送ることができました。お忙しい中、丁寧に対応してくださり、本当にありがとうございました。(丹波)



最終日の発表の様子



Q&A

病院の食事について 教えて！

よくある疑問にQ&Aでお答えするコーナーです！
今回は、病院でのお食事についてQ&Aを通じて皆さんにもっと知っていただけたら嬉しいです！

病院の食事って味が薄くて美味しくないイメージがあるんだけど、実際の所どうなの？

確かに病院のお食事には「味が薄い、量が少ない、マンネリ化している」などといったイメージをお持ちの方も多いのではないのでしょうか。
そのようなイメージを払拭するために、当院では栄養科を中心に味付けやメニュー、食事形態などに工夫を凝らしています！

病院の食事も進化しているんだね！味付けやメニューが豊富なのも嬉しい★
食事形態って具体的にどこまで対応してくれるの？

食事形態として、当院が対応できるのは以下の表の通りとなります。（当院のHPに大きな表の掲載があります。ご参照ください。）
言語聴覚士（ST）や摂食嚥下認定看護師等で多職種と連携をとりながら、患者様の嚥下機能に適したお食事の提供が出来るようになっていきます。幅広い食事形態があるので安心してお食事を召し上がっていただけます。

副食	常食	一口大	キザミ	超キザミ	ムース	ミキサー	ゼリー	訓練食	その他（離水食）
嚥下調整食分類2021	-	-	-	-	3	2-1	1j	0j	4
外観 主菜									
外観 副菜									
形態の特徴	咀嚼・嚥下に特別な配慮をしない通常の食事	食べやすさを考慮した食事。スプーンに乗せることができ、直接口に入るサイズ。	咀嚼に少し配慮した食事。とろみを混ぜ嚥下に配慮することも可能（嚥下調整食3〜4相当）	咀嚼に大いに配慮した食事。とろみを混ぜ嚥下に配慮することも可能（嚥下調整食3〜4相当）	ムース状が主。一部餡かけ、1j相当あり。水分はゼリー状orとろみ状対応。	ミキサーを使用。均質でなめらか。べたつかず、まとまりに配慮した食事。	均一なゼリー・プリン状の食事。	お茶ゼリーやフルーツゼリー。たんぱく質を含み、ざらつき感が低いもの。	固形と液状が混合摂食嚥下しないよう配慮した食事。適宜とろみ混入。水分はゼリー状orとろみ状対応。
主食	米飯	軟飯	全粥	とろみ粥	7分粥・5分粥・3分粥	重湯	ミキサー粥	ゼリー粥	
嚥下調整食分類2021	-	4	4	3	-	-	2-1	1j	
外観									
形態の特徴	通常の水分量で炊いた飯	軟らかく炊いた飯	通常の粥。粒が残る、不均一な状態。	全粥にとろみ剤でとろみをつけたもの。離水に配慮した粥。	離水・とろみに配慮していない分粥	流動食 全粥の上澄み	全粥をミキサーにかけ、酵素処理及びゲル化したお粥。粒が残らず均質。	全粥と水を1：2でミキサーにかけ、酵素処理及びゼリー化した粥。	

すごい！こんなに細かく分けられているんだ！！
でも、施設に退院となった時、同じ食事形態で出してくれるのかな・・・

ご安心ください！我々MSWが施設での対応可能な食事形態を都度確認し、病棟と連携し退院後も安心・安全にお食事を召し上がっていただけるよう調整させていただきます。
患者様の嚥下機能と施設での食事形態がマッチしない場合、本人やご家族との面談を重ね、対応可能な他の施設への退院調整をさせていただく場合もございます。

患者様に季節を感じていただけるように季節に応じたイベント食のご提供もさせていただきます！特にご好評いただいたメニューをご紹介します！！



とうもろこし・かき揚げ
天の川ゼリー



オムライス・ツリハンバーグ
ミネストローネ・クリスマスケーキ



星のロールケーキ・ゼリー

面会について

制限を緩和しました!

予約不要



- 回数** 患者様1名につき週1回
※重症患者様の場合は、病棟と相談のうえ面会回数が変わります
- 実施日** 土曜・日曜・祝祭日も含め毎日実施
- 時間** 午後2時～5時。病室入室～退室まで15分間
- 人数** 2名
※中学生以上のご家族及びキーパーソンの了承を得ている方に限ります
- 手順** 受付にて面会用紙を記入後、病棟へ向かってください。病棟に着きましたら職員にお声掛けください。
- 注意点** 発熱、風邪症状、下痢・腹痛を認める場合は、来院はお控えください。



オンライン面会について

完全予約制

〈問い合わせ〉患者支援センター

☎ 0278-52-3708

- 予約受付** 平日8:30～17:30
※面会希望日の前日17:30までにお電話ください
- 回数** 患者様1名につき月1回
- 実施日** 火曜・木曜（祝祭日は除く）
①14:30～ ②15:00～
③15:30～ ④16:00～
の枠からひとつを選択
- 時間** 10分間
- 手順** ラインの友達登録をして、当日はご家族様からビデオ通話をかけてください。
- 利点** グループ通話機能により、離れた場所でも何名様でもご参加いただけます。また、直接会うことができない小さなお子様も面会が可能です。



送迎について

RENEWAL!

完全予約制・利用料無料

- 利用条件**
- 当院の外来を受診される方(同伴者1名)
 - 当院から片道20分程度にお住まいの方
 - 送迎車に一人で乗れる方または車いすに乗れる方
- ※必ず前日までにご予約ください



〈問い合わせ〉総務課

☎ 0278-52-2141

外来診療のご案内

診療時間 月～土曜 9:00～12:30 (受付は12:00まで)

休診日 日曜日・祝日・年末年始(12/30～1/3)

※ 午後の内科外来は急患時のみの診療となります

〈問い合わせ〉

☎ 0278-52-2141

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	高野	正田 (第1・3週) 清水 (第2・4・5週)	六本木	田村	高野	清水
脳神経外科	午前	—	—	—	—	—	清水 *予約制
消化器内科 内視鏡のみ	午前	—	—	川村 *予約制	川村 *予約制	川上 *予約制	—
泌尿器科	午前	—	笠原 (10:00～15:30)	昭和大学 泌尿器医師	—	昭和大学 泌尿器医師	—
	午後	—	—	—	—	—	—
皮膚科	午前	—	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	天野 *不定期	—
糖尿病・ 甲状腺 専門外来	午前	—	—	正田 (第2・4週)	—	—	—

お知らせ

「患者支援センターだより」をお読みいただきありがとうございました。平成30年に「地域連携室だより」としてスタートし、今号でトータル15号目となりました。急ではございますが、今号が最終号となります。

長い間ご愛読
いただきありがとう
ございました。

